

～よくあるご質問・当日編～

Q.「服装はどのようなものにしたらいいでしょうか？」

A.「よくお見かけするのは、男性スーツ／女性スーツまたはワンピースの装いです。ご結納の場合は振袖の方が多いですね。ご両家に大きな差が出ないよう事前の打合せをおすすめ致します。また和空間とお料理の特性上、素足以外のお足下のコーディネートと強い香水のご使用をお控え頂きますようお願い申し上げます。」

Q.「お店にはどちらが先に到着すべきでしょうか？ 待ち合わせはどのようにすべきでしょうか？」

A.「本来は女性側自宅に男性側が出向きます。店を女性側自宅に見立ててお出迎えされるご家族もいらっしゃると思いますが、現代風に一般的な待ち合わせポイントや、店の前で皆様おそろいになってからのご入店が多いですね。ただご結納の場合は、男性側が先に飾り付けをなしてから、女性側入室の順序です。」

Q.「誰がどこに座るのか、席順がわかりません。上座と下座の位置も教えて下さい。」

A.「一般的には、上座(床の間側)に新郎様側／下座(出入り口側)に新婦様側です。テーブルの奥から、“お父様～お母様～ご本人様”の順で、ご両家様がお向かい合わせです。その他ご要望に応じてご用意致します。当日客室係にご遠慮なくお尋ね下さい。」

Q.「初顔合わせです。室内での流れを教えてください。」

A.「①お揃い後、客室係が桜湯、ベルをお出しし、退出します。②ご両家様だけで簡単な自己紹介。記念品の交換はこの時点で。③その後ベルにて客室係をお呼び下さい。乾杯の仕度を致します。④乾杯～ご会食・ご歓談(ご家族の物語など)⑤締めのご挨拶・お土産お渡し・ご出発。進行は男性側のお父様が最も一般的です。また、記念撮影時は係がお手伝い致します。お気軽にお声かけ下さいませ。(乾杯時や祝皿のタイミングでの撮影をおすすめ致します。)」

Q.「やっぱり最初は緊張しますよね…空気は固いですか？」

A.「拝見しておりますと、まず乾杯のお飲物をお決めになる際、遠慮されたり気詰まりされたりなさいます。乾杯までの時間も気になります。ご予約時に“初めまして”という儀式的乾杯のご注文をおすすめ致しております。近年はシャンパン、スパークリングワインが人気です。また清酒を引き盃に注ぐのも和の空間に非常に良くなじみます。アルコールを飲まれない方の対応も致します。その後はお好きな物を銘々にお楽しみ下さいませ。」

Q.「会計はいつ、誰がすれば良いですか？」

A.「お支払いのトラブルが起らないよう予めご両家様でご相談の上、ご予約時にはどちら様よりどのように承るかご指示を頂いております。水菓子のタイミングで係にお声掛け下さり、中座なされるとスマートです。」

Q.「和服の客室係には何をどの程度までお願いしてもいいのでしょうか？ チップは必要ですか？」

A.「年間700組のお顔合わせ実績のある客室係たちはお料理お飲物のほか、写真撮影や雰囲気や和らげるためのお手伝いを致します。当然の事ながら誰でも初めての経験です、ご遠慮なく何なりとお申し付け下さいませ。ご奉仕料はお代に含まれておりますので過分なお気遣いはなさらないようお願い申し上げます。」